

# 弥富地区の概要

---

弥富地区は、佐倉市のほぼ中央を流れる鹿島川の上流と、その2本の支流に沿って田畑が作られ、その周囲に形成された集落群です。佐倉市の南西に位置し、千葉市・八街市・四街道市と接して630世帯、1,971人が住み、13.66km<sup>2</sup>の面積を持つ穏やかな田園地帯です。

地区の中心産業である農業は、時代の変化とともに、耕作面積・農業戸数・農業者人口とも減少が続いています。また、弥富地区全域は市街化調整区域であり、就業形態が変化しても、人口増加は望めない現状にあります。その意味では、過疎化に伴う日本の農村の問題が顕著に見られる地域である、とも言うことができます。

このようななかで、企業の研究所の設置や美術館の開館など新しい息吹を感じさせるようになってきました。さらに弥富地区と千葉市にまたがる地域に(仮称)ちばリサーチパークという研究施設等の大規模開発がスタートし、新しい時代に向かった流れが徐々に広まりつつあります。

地区面積 13.66km<sup>2</sup>      地区人口 1,899人      地区人口密度 139人/km<sup>2</sup>

# 管理・運営の部

## 1. 公民館運営計画

---

### 運営方針

佐倉市立公民館運営計画を基本として、歴史の足跡が現在に伝えられ地区全域が市街化調整地域で伝承文化や地域独自の暮らしが残っている弥富地区の実情を考慮し、地区住民の自主的な交流・集会・学習などの活動の援助をするとともに、そのニーズに応えた主催事業を展開していく。

18年度は、特に佐倉学の趣旨を考慮し低年齢層の公民館利用を促すとともに地域の伝統・風習を体験学習することを目的に事業を展開した。

### 努力目標

地域の実情に即した学級・講座の充実をはかる。

広報活動を通して、地域と公民館との結びつきをはかる。

地域住民が気軽に足を運び、利用できるような公民館となるように努める。

### 事業内容

#### 1. 学級講座

楽しく、共に学び合う場を作り、みんながふれあい、みんなで考え、みんなで何ができるのか考える場にした。

#### 2. 広報・団体育成事業

公民館事業のお知らせや、地域の学習、生活情報の提供をする中で、地域住民に公民館への関心を持ってもらうと共に、利用団体、関係団体との交流、育成を図る。

#### 3. 施設の提供

##### 開館時間

午前9時～午後5時（申込みがある場合は午後10時まで）

##### 休館日

国民の祝祭日・年末年始・日曜日

## 2 . 公民館利用状況

---

### 年度別利用状況

年度 区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
利 用 件 数	324	379	378	310	339
利 用 人 数	6,827	6,145	5,353	3,926	4,969
開 館 日 数	294	294	292	293	294

# 事業の部

## 事業一覧

領域	事業名	学習内容	対象・人数	期間・回数	
家庭教育	親子遊びのつどい	幼児期の親子のコミュニケーションの大切さを遊び、協同作業、講義等を通して学習した。	市内の2・3歳児と母親及び保護者 13組	6月～2月 11回	
	家族で遊ぼう	家族で遊ぶことを通して、親子が一緒に何かをすることの大切さを学んだ。	小学校入学前の児童とその家族 15組	11月 1回	
少年教育	弥富剣道教室	剣道を通して日本の文化や礼儀作法を修得するとともに「立身流」の技術を学んだ。	市内の小・中学生 13人	5月～3月 36回	
	星空観察会	星空を観察することで地区の豊かな自然と科学への興味を育んだ。	弥富小児童及び一般 延べ120人	7月 1回	
	なんでも体験弥富塾 (佐倉っ子塾)	弥富地区の豊かな自然や歴史・風習を地域の方を招き、様々な体験や実習・講義を通して学習した。	弥富小学校児童 225人	5月～2月 9回	
成人教室	くらしの講座	バス研修	地区外のさまざまな文化に触れることにより、自分たちの生活を見直し、豊かにするためのきっかけづくりとした。	一般 延べ85人	6月・3月 2回
		太巻き祭り寿司 指導者養成講座	弥富地区の伝統料理である太巻き寿司の技法を学び地域で指導できる人材を育成するとともに参加者同士のコミュニケーションを深めた。	一般 延べ16人	11月 1回
		そば打ち体験	手打ちそば作りを体験しながら異世代間の交流を図る。	一般 20人	12月 1回
	史跡散策会 (佐倉学)	弥富地区の史跡を散策することで郷土への関心を高めるとともに、弥富地区を他地区の住民に紹介した。	一般 34人	12月 2回	
	竹炭作り体験	地域にある窯を利用して竹炭づくりの体験を行った。	一般 25人	12月 1回	
	グラウンドゴルフ	軽スポーツ(グラウンドゴルフ)をとおして、子供から高齢者まで一緒に健康増進と親睦をはかる。	一般 延べ50人	11月 1回	
健康体操で体を動かそう	室内でも簡単にできる健康体操の学習をした。	一般 延べ36人	11月・12月 5回		
	ふるさと弥富散策会	鹿島川流域の散策をし、弥富地区の豊かな自然等について理解を深めた。	一般 延べ50人	5月・10月・3月 3回	
広報	弥富公民館だより	公民館の事業案内や紹介、地域の学習・生活情報の提供等を行った。	弥富地区全戸	年3回	

団 体 育 成	弥富民俗資料展示室	展示室の見学に対し、文化課と連絡をとって説明・案内の実施に協力した。		随時
	弥富地区青少年育成 住民会議	青少年健全育成住民会議の開催する地区グ ラウンドゴルフ大会の開催を協力した。		6月・11月 2回
図 書	図書の貸出し	児童や一般に対して、図書の貸出しを行う。	一般	通年

## 家庭教育事業

### 親子遊びのつどい

開設趣旨 子どもたちが、友だちとの遊びやものを作ることを通して、遊ぶことの楽しさ、重要さを学習するとともに、保護者も一緒に行動することで、子育てについて考え、学習することのできる場とする。

対象・人数 市内の2・3歳児とその保護者 13組

期間・回数 平成19年6月5日～平成20年2月12日 11回 午前10時～11時30分

学習目標 幼児を、個性を持つ独立した人間として捉える。

講座の遊びを、個人でも展開できる。

講師と保護者、保護者と保護者の結びつきを強める。

指導者 蓮 淳子

学習内容 リズム体操、工作、野外散策、絵本の読み聞かせ等

### 内 容

	月 日	テ - マ		月 日	テ - マ
1	6月 5日(火)	開講式・みんな仲良し	7	10月23日(火)	牛乳パックで遊ぼう
2	6月26日(火)	リズム体操	8	11月20日(火)	クリスマスの準備
3	7月 3日(火)	運動遊び	9	12月 4日(火)	クリスマスお楽しみ会
4	8月28日(火)	夏の遊びでお楽しみ会	10	1月22日(火)	ことば遊び
5	9月11日(火)	大きく描こう	11	2月12日(火)	閉講式・親子遊びのまとめ
6	10月 2日(火)	紙で遊ぼう			

### 講座を終えて

弥富 地区では、就学前の子供の数が減少傾向にあり、同年齢の子供たちと集団で活動する機会が少ないので子供たちも貴重な経験となったようである。この年齢の子供たちは、特に親子のふれあいが必要な時期であり、身近なものを使っての様々なプログラム を親子で共に行うことの意義は大きい。

他の子供と比べることにより、いつもと違った視点で子供を見つめることのできる貴重な機会の提供になっていると思うので次年度からも更に内容を工夫して充実させていきたい。

## 家族で遊ぼう

開設趣旨 家族で遊び、協同作業をすることを通して、遊ぶことの楽しさ、重要さを学習する。

対象・人数 佐倉市在住の小学校入学前の児童とその家族 15組

期間・回数 平成19年11月3日(祝) 1回 午前10時～11時30分

学習目標 家族で同じ時間を共有することの大切さを学ぶ。

指導者 蓮 淳子

学習内容 川村記念美術館野外散策

講座を終えて

「親子遊びのつどい」を発展させ、開催日を休日に設定することにより母親だけでなく父親の参加も促し、家族そろって共通の体験を通して絆を深める機会を提供した。

川村記念美術館を散策し草木や動植物に親子で触れたり、身近にあるもので工夫して親子でおもちゃ作りを体験して楽しく遊びました。

## 少年教育事業

なんでも体験弥富塾(佐倉っ子塾)

開設趣旨 弥富地区の豊かな自然や歴史・風習を地域の方を講師に招き、様々な体験や実習・講義を通して学習する。

対象・人数 弥富小学校の児童 225人

期間・回数 平成19年5月26日～平成20年2月16日 9回 午前9時30分～11時30分

学習内容

月 日	曜日	内 容	講 師
5月26日	土	身近にある素材を使っておもちゃづくり	大山登美枝
6月9日	土	昔ながらの川遊び(ザリガニ釣り)	岩井 明
6月30日	土	体にいい料理を作ろう	食生活改善推進員
7月14日	土	みんなで落語を聴こう	弥富地区社協
8月25日	土	身近にある素材を使っておもちゃづくり	大山登美枝
10月20日	土	親子ハイキング(南房総 富山)	公民館職員
11月17日	土	グラウンドゴルフ	公民館職員
1月19日	土	身近にある素材を使っておもちゃづくり	大山登美枝
2月16日	土	バス見学(東芝科学館他)	公民館職員

講座を終えて

弥富地区の豊かな自然や歴史・習慣を地区の人達を講師として活用し、保護者の参加も促しながら様々な体験を通して子供達に伝えていくことを目的に実施した。今年は、親子で房総の富山登山を行ったが好天に恵まれて好評だった。次年度は、仮事務所での実施になるのでプログラムを工夫し地元との連携を深めてることで今年度同様の水準を維持したい。

## 弥富剣道教室

開設趣旨 佐倉市に歴史的な遺産として継承されている「立身流」（千葉県指定無形文化財）を念頭に置き、日本固有の剣道の修練を行うとともに、文化の継承と地域の歴史・風土を身をもって大切にする心を育てながら、仲間意識の醸成をはかる。

対象・人数 佐倉市在住の小中学生 13人

期間・回数 平成19年5月12日～平成20年3月8日 36回 午前9時30分～11時30分

学習目標 剣道の技術とこころの学習を高める。

学年間の交流を進め、人を大切にする心を育てる。

郷土意識を醸成し、地域の文化を大切にする意識を高める。

指導者 林 善一、櫻村 典久、片岡 康平、田中眞二、山本幹夫

講座を終えて

千葉県の無形文化財で佐倉市に伝わる「立見流」の技と精神を指導され、抜初式にも参加し子供たちも基本の型を修得できました。

通常の稽古でも、週に一度の限られた時間に密度のある稽古を目指し、特に声を出し元気に練習することを第一の目標とし、精神面でも成長がみられました。

## 星空観察会

開設趣旨 自然が残り、佐倉市の中でも暗い夜空が望める弥富地区の環境を星空を観察することで体験するとともに。親子で宇宙の神秘を感じる心を共有する。

対象・人数 弥富小学校の児童とその家族 延べ120人

期間・回数 平成19年7月26日(水) 1回 午後7時30分～9時

学習内容 天体望遠鏡を使って、月や木星などを観察する。

指導者 公民館職員

講座を終えて

親子連れや高齢者の方まで幅広い層の参加があり、月のクレーター・木星や星雲を天体望遠鏡で観察して宇宙の神秘に感動の声を上げていました。

## 成人教育事業

### くらしの講座

#### バス研修

開設趣旨 地区外のさまざまな文化に触れることにより、自分たちの生活を見直し、豊かにするためのきっかけづくりとする。

対象・人数 弥富地区の一般成人 延べ85人

期間・回数 平成19年6月13日(水)、平成20年3月5日(水) 2回 午前8時30分～午後5時

学習内容 第1回 川崎大師・味の素川崎工場見学

第2回 東京タワー・巣鴨見学

## 太巻き祭り寿司指導者養成講座

開設趣旨 弥富地区の伝統料理である太巻き寿司の技法を学び地域で指導できる人材を育成するとともに参加者同士のコミュニケーションを深める。

対象・人数 市内の一般成人 延べ16人

期間・回数 平成19年11月16日(金) 1回 午前9時～午後4時

学習内容 太巻き祭り寿司の技法や指導方法の習得

指導者 伊藤芙美子

## そば打ち体験

開設趣旨 手打ちそば作りを体験しながら異世代間の交流を図る。

対象・人数 弥富地区在住の成人 20人

期間 平成19年12月7日(金) 1回 午前9時30分～午後4時

学習内容 手打ちそば作り方の体験

指導者 山口正智

講座を終えて

バス研修は、恒例となっており地区の人達の交流を深めるよい機会となっている。

また、太巻き寿司づくりは、弥富地区の中にもできない人達が増えており、次世代に伝えるためにも機会を増やしていきたい。今年度は、特に幼稚園保護者に働きかけたことにより若い層の参加者が増加し、世代間交流が図れた。

## 史跡散策会(佐倉学)

開設趣旨 弥富地区の史跡を散策することで郷土への関心を高めるとともに、弥富地区を他地区の住民に紹介する。

期間・回数 平成19年12月1日(土)、12月8日(土) 全2回 午前9時30分～午後3時30分

対象・人数 市内の成人 34人

学習内容 法宣寺、皇産霊神社の内部見学。岩富町～七曲の旧街道を散策。

学習を終えて

本年度は施設の建て替え計画の影響で散策中心の講座として実施した。

次年度も引き続き工事中だが、佐倉学入門講座として本年度同様の形で続けていきたい。

## 竹炭づくり体験

開設趣旨 弥富の民俗行事や自然を他地区の住民に体験してもらい、その保護・育成について考えるきっかけづくりとする。

期間・回数 平成19年12月2日(日) 午前9時30分～午後3時

対象・人数 市内の成人 25人

学習内容 竹炭づくりの体験

指導者 大野 昇、中村恵夫

学習を終えて

今回、幅広い層の参加が有り、ほのぼのとした良い雰囲気の中で講座が進行し地域の良さを伝える事ができたと思う。地域の方に講師をお願いしており、弥富地区の暮らしや自然について直に交流する良い機



会になっている。

## グラウンドゴルフ

開設趣旨 市内で高齢化率が最も高い当地区において、軽スポーツを通し高齢者の健康管理を図るとともに子供たちとの交流の場とする。

対象・人数 弥富地区の住民 延べ50人

期間・回数 平成19年11月17日(土) 1回  
午前10時～11時30分

学習内容 グラウンドゴルフの練習

講座を終えて

住民会議が主催して年に1回地区で大会が開催されている影響もあり、グラウンドゴルフの人気は高く、小学生から高齢者まで多くの参加があり、健康づくりと世代間の交流の場となっている。

## 健康体操で体を動かそう

開設趣旨 室内でも簡単にできる健康体操を学習する。

対象・人数 佐倉市民 延べ36人

期間・回数 平成19年11月7日、11月14日、11月21日、11月28日、12月5日(水) 前5回

学習内容 室内でも簡単にできる健康体操の学習

指導者 中村紀久子(スポーツリーダーバンク)

講座を終えて

利用者からの要請を受けて開催した。体を動かす機会が少ない家庭婦人に学習の場が提供できて好評であった。新施設完成後にはサークル化して活動を続ける予定である。

## ふるさと弥富散策会

開設趣旨 地域の人を案内人に、弥富地区を散策することにより他地区の住民に対し、弥富地区の豊かな自然等について理解を深める。

対象・人数 佐倉市民 延べ36人

期間・回数 平成19年6月1日(水)、10月31日(水)、 2回

学習内容 弥富地区の旧街道の散策

指導者 岩井 明

講座を終えて

弥富地区を他地区の市民に知って貰うことを目的に開催しているが、今年度は地元からの参加者が増え、地域の良さを再確認できる場ともなっている。

## 広報事業

### 公民館だより

ねらい 公民館事業・グループ活動・地域の話題などを紹介し、公民館活動への理解を深め、積極的参加を図るとともに、地域の情報源となるような情報誌を目指す。

発行回数 年3回 学期ごとに作成

規格等 A4判4ページ 600部

配布方法 連絡長を通じて全戸配布

## 団体育成

### 弥富民俗資料展示室

展示室の見学に対し、文化課と連携をとって説明・案内の実施に協力。地区の老人クラブを中心に説明に当たっている。

### 弥富地区青少年育成住民会議

地区グラウンドゴルフ大会などの事業実施に協力している。

## 図書事業

### 図書の貸出し

内容 弥富地区には図書館もなく、今年度より移動図書館も巡回しなくなったため、会議室にある図書コーナーに、公民館の予算で図書の整備を行い図書の貸出しを行っている。